



創刊特集 東北大学校友会

東北大学校友会設立までの歩み

校友会発足までのロードマップ…2007年

6月1日	東北大学校友会設置構想検討WG(第1回)
6月13日	東北大学校友会設置構想検討WG(第2回)
6月28日	東北大学校友会設置構想検討WG(第3回)
7月17日	部局長連絡会議
7月25日	東北大学校友会設置構想検討WG(第4回)
8月7日	東北大学校友会設立に係る意見交換会
8月29日	東北大学全学同窓会幹事会・評議員会
9月1日	東北大学全学同窓会支部等代表者懇談会(東北大学校友会設立に係る説明会)
9月13日	部局長連絡会議・教育研究評議会
10月6日	東北大学全学同窓会総会(東北大学校友会設立集会)



全学同窓会懇親会

東北大学の全学同窓会は、部局等の同窓会の「ゆるやかな」連合体として1987年に設置され、各部局同窓会及び支部同窓会と連携して講演会等の事業を展開してきました。近年、主要な国立大学の環境は急激に変化し、大学間の国内での競争の激化だけではなく、国際競争における本学の地位確立、優秀な学生を世界中から集めるなど、積極的な施策を展開することが求められています。また、創立100周年を機に高まっていた全学同窓会活性化の機運もあり、本学の次の100年に向け、全学同窓会の再構築及び卒業生、在校生、教職員、在校生のご家族へのサービスを通じた本学への帰属意識の向上を目的として、全学同窓会の再組織化を検討することとしました。

そのための組織として、東北大学の学内外の関係者を構成員として2007年に東北大学校友会設置構想検討WGを設置しました。このWGは4回開催することで、校友会の趣旨、事業内容、組織構成、規約等の骨子案を作成し、全学同窓会部局同窓会及び支部同窓会等に対し、校友会の設立についてのご意見を頂戴することとしました。その後、8月に全学同窓会幹事会・評議員会、9月に全学同窓会支部等代表者懇談会において協議を重ね、東北大学校友会の設立案を作成しました。こうした経緯を経て、第1回東北大学ホームカミングデーと併せて10月6日に電力ホール(仙台)で開催された全学同窓会総会において東北大学校友会の設立宣言が行われ、発足されました。



2007年10月6日、全学同窓会総会を開催。「校友会」設立を承認(電力ホール)

東北大学は、明治40年(1907年)に東京大学、京都大学に次いでわが国3番目の帝国大学として創設されました。開学以来、本学は、研究と教育を不離のものとして位置づけ、優れた研究に裏打ちされた教育を旨とする大学として、多くの先端的な研究成果を世界に発信し、日本のみならず世界の人類の発展に大きく貢献してきました。また、開学当初から旧制高校卒業生以外からも広く学生を求め、さらには帝国大学として初めて女子学生の入学を認めるなど広く門戸を開放し、国内外から多くの優秀な学生を受け入れて、創造性溢れる逸材を社会に送り出してきました。こうした卒業生のめざましい活躍と学内外であげられた多様な優れた業績は、本学の歴史の中で脈々と受け継がれてきた「研究第一主義」と「門戸開放」の理念、「実学尊重」の精神が結実したものであり、本学が社会に誇る非常に大きな財産であります。



会長挨拶

東北大学校友会
東北大学総長

井上明久



略実行プランとして「井上プラン2007」を策定し、教育、研究、社会貢献、キャンパス環境、組織・経営という5つの柱ごとにアクションプランをとりまとめました。その公表から2年が経過した現在、本学

の全教職員と学生の努力、そして卒業生、学生のご家族など多くの皆様のご協力により、着実に実行し進展しております。今後さらに推進し、「世界リーディング・ユニバーシティ」を現実な

ものとするためには、東北大学の素晴らしい教職員、学生、そして卒業生が相互に切磋琢磨をしてその力を発揮するとともに、学生のご家族も含めた本学関係者の皆様とのコミュニケーションを豊かにして、大学経営にも積極的に参画していただける仕組みを強化していくことが重要と考えております。まさに東北大学校友会は、その仕組みの基盤をなすものです。

東北大学校友会は、東北大学全学同窓会を母体として平成19年(2007年)に発足し、全学同窓会これまでの輝かしい成果を踏襲しつつ、会員も14万人におよぶ卒業生に加えて、約1万8千人の現役学生、約6千人の教職員、そして学生のご家族、退職された教職員の皆様を会員としております。この校友会の活動を通して、東北大学が果たすべき使命及び活動を皆様にご理解いただくとともに、会員相互の親睦・交流を図りながら東北大学コミュニティを醸成して、皆様から愛され、社会から信頼、尊敬される大学として未来に繋げて参りたいと思っております。校友会の発展・充実に向けて皆様のご協力とご支援を心よりお願い申し上げます。